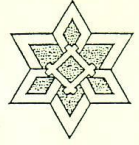


ふくい

舞鶴市立福井小学校

令和6年9月30日発行

(本年度7号)



R6運動会スローガン

みんなが主役！最高の運動会にしよう大作戦！！

秋空とアサギマダラと…運動会

暑かった夏も、朝晩は過ごしやすくなり、秋の気配を感じる季節になりました。まだまだ日中の日差しは厳しいですが、10月を目前に暑さを気にすることは少なくなり、福井っ子はとても元気。毎日の学校生活も充実している姿が見られます。引き続き安心・安全な楽しい学校生活を目指したいと思います。

運動会に向けて準備が進み、集団演技や競技の練習も始まりました。競技内容もみんなが楽しく活動できるように工夫をしながら取り組みます。今年の運動会の児童会スローガンは「みんなが主役！最高の運動会にしよう大作戦！！」です。10月12日（土）に予定されている運動会本番では、練習の成果を発揮して一人一人が活躍してくれることを楽しみにしています。

9月25日（水）には、城北中学校区4小学校の3年生が旧青井小学校に集まり「アサギマダラ学習会」を実施しました。各校の学校紹介の後、地域の方々にお世話になり、アサギマダラの生態について教えていただきました。また実際にフジバカマの畑で観察をしました。子ども達が畑を見学している時には、アサギマダラは見られませんでした。その後2頭が姿を見せました。アサギマダラの飛び方は他の蝶と違って、ヒラヒラというより「フワフワ…」といった感じです。忙しく羽ばたかず時折羽を広げて滑空したり空高く舞い上がったりします。アサギマダラは、気温が21℃前後になると姿を見せるそうです。今年は9月になっても猛暑続きで気温が高かったですが、最近気温が下がってきたせいか、旧青井小の畑では、頻繁に見られるようになりました。福井小学校のフジバカマ畑にも9月27日に飛来を確認しました。今年は何頭にマーキングができるか、楽しみにしたいと思います。

私達は物の数量を数えるとき、数字の後に助数詞を付けて〇個、〇本、〇人…と表し日常的に使い分けて生活していますが、日本語には「もの」によって様々な助数詞を使います。例えば動物は「匹」や「頭」。でもウサギは「羽」。カニやイカは「杯」と数えますが、それは食材として数える時。もし、子どもが海でカニを見つけて「お母さんカニをいっぱい捕まえたよ！」と言うのを聞いても、1匹とは思わないでしょう。魚も「匹」や「本」ですが店に並ぶと「尾」、開きにすると「枚」になります。鰻も「匹」「本」ですが、串に刺せば「串」、蒲焼にすれば「枚」です。船は、その大きさや種類によって「隻」「艇」「艦」…。「棹（さお）」はダンスの数え方ですが、三味線や羊羹にも使います。神様は何と「柱」だそうです。知りませんでした。

蝶の数え方は「頭」です。英語では家畜をheadで数えます。日本でも牛や馬などを頭(head)で数えますが、西洋の動物園では、飼育している動物や昆虫の個体数を種類に関係なくheadで数えており、蝶もheadで数えていました。そのうち昆虫学者が蝶の研究論文などでheadを用い、それを日本語に直訳したのが定着したという説があります。

(他にも諸説あります)他の昆虫などは「匹」なのでそれでよいと思うのですが、蝶は「頭」で数えるのだそうです。日本語の助数詞は約500語。日常的に使われるのは100語程だそうです。色々な物の数え方があるのも、日本語の面白さだと思います。

運動にも勉強にもよい季節を迎え、体をたくさん動かして体力を高めるのもこの時季が最適です。運動会が終わるとマラソン大会に向けた取組も始まります。爽やかな秋空に包まれて、子ども達が生き生きと、毎日の学校生活を送ることができるよう教育活動を進めていきます。保護者、地域の皆様には、子ども達が頑張る姿に励ましをお願いいたします。

校長 波多野 暢 教職員一同

